



第37停泊所

2026年7月28日
責任者: 山口 明日波
編集者: 武井 直人
阿部 翔太
波紫 圭

ようこそ東京清掃へ、仲間の新たな門出を祝おう!!



今年の新入組合員
歓迎学習交流会は、
連合会館にて開催
し、14支部38名
の新入組合員が参
加しました。

“みんな仲間なんよ”

23区はつながっているんだ

色彩が示す私たちの「**団結力**」

我われ青年部は、台風の中でも参加した仲間や参加が叶わなかった仲間もこれから大事にし「共に運動を作っていくこと」を本部青年部内で意思統一を図り学習交流会に臨みました。

講演では、労働組合の歴史的背景について触れていき、仲間を救いたい気持ちから労働組合の結成の秘話や組合が勝ち取ってきたもの、青年部について話がありました。

先輩たちが、今まで勝ち取ってきた保護具や被服など、自分の身を守る為にも、正しく着用して安全作業と一緒に心がけていきましょー!

我われ青年部は補助機関にあたる組織ですが、青年部運動は労働組合の根幹であり、自分たちの未来を決めていく中で欠かすことのできない「期間であり機関」なので、これから青年部活動を共に盛り上げていきましょー!

今回学んだことを意識しながら仕事してみてください!

「知らないともったいない!」

組合の**共済**と賢い使い方

未だ先の見えない物価高や世の中の情勢に不安があるそのあなた!一緒に自治労共済に加入してみないかい?

少子高齢化が進み、各自治体の国民健康保険は毎年負担率がかかる傾向にあり、こうした状況を打破するためには、支出内容を真剣に考え、各種ライフプランへの備えとしての資金準備、リスクへの対応が組合の制度を活用することで一定の解決が可能となります。

組合の共済制度については、手頃な掛金で利用できる上、支出を節約できる場合は積極的に活用できるメリットや加入条件が優しいメリットなどが多数あげられます。

マイカー共済では、自動車保険として保障されるだけでなく、団体割引がなんと最大25%になる場合もあり、非常に有利な条件で利用ができます。

共済は、比較的手頃な掛金で万が一に備えられる仕組みの一つです。予期せぬ支出によって家計が大きく崩れるリスクを抑え、可処分所得を守ることに繋がります。

多くの組合員が自治労共済に加入しているので、是非とも加入してみてください!

第一部では、組織を代表して、多田中央執行委員長より、労働組合の基本である「助け合い」に触れながら、これから共に活動する仲間に強いエールをくださいました。その後、山口青年部長から「みんな仲間なんよ23区はつながっているんだ 色彩が示す私たちの「団結力」をテーマに講演を行い、新たな仲間たちと「労働組合」や「青年部」について学び、続けて自治労共済推進本部東京都支部の荒虫事務局長より、自治労共済の活用について講演がありました。今後も、活動しながら様々なことを学習していきましょー!

第二部の交流会では、各支部の自己紹介タイムがありました。急に話してと言われても、大勢の前で喋るのは緊張しますよね…。それでも堂々と話す姿は素敵でしたよ!!



成長を感じる...

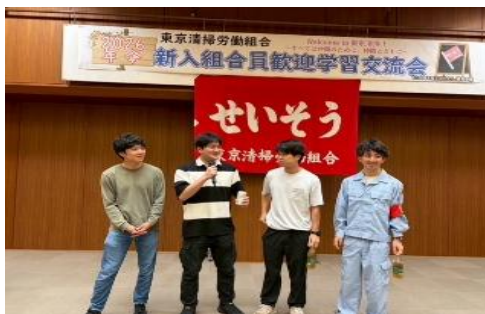
～新たな仲間たちの紹介～



港支部



千代田支部



北支部



台東支部



品川支部



渋谷支部



蒲田支部



玉川支部



杉並支部



豊島支部



中野支部



板橋西支部



江東支部



墨田支部



ピンク → 第一地連
みどり → 第二地連
みずいろ → 第三地連
きいろ → 第四地連
あか → 第五地連



これからもずっと“仲間”！！

共にがんばろう！！！！

